

(仮称)おなり子どもの家等耐震改修及び増築工事について

(仮称)おなり子どもの家等耐震改修及び増築工事は、旧鎌倉図書館（既存部）を子どもの家等として活用するため、耐震改修を行うとともに、プレイルーム等を設置するための増築を行うものです。

平成 30 年(2018 年)3 月着手の当初工事については、想定以上の腐朽木材が確認され、修正設計が必要となったことから、内外装材の撤去までに変更し終了しました。

その後、耐震補強方法の再検討やバリアフリー対応の追加など修正設計を行い、改めて令和 3 年(2021 年)10 月に工事請負契約を締結し、工事を再開しました。

工事の完了は令和 5 年(2023 年)2 月を予定しています。

◆ 建築概要（改修等概要）

工事名称	(仮称)おなり子どもの家等耐震改修及び増築工事	
工事場所	住居表示 : 鎌倉市御成町 18 番 35 号 地名地番 : 御成町 625 番 3 の一部	
地区地域	用途地域 : 第一種中高層住居専用地域 (建ぺい率 60%、容積率 150%) 防火地域 : 無指定 (法第 22 条区域) その他地区 : 第 3 種風致地区 (建ぺい率 40%)	
敷地面積	1,239.78 m ²	
建物用途	児童福祉施設等 (子どもの家等)	
構造	木造一部鉄筋コンクリート造、鉄骨造 既存部 : 木造 増築部 : 木造、鉄筋コンクリート造・鉄骨造	
建築面積	369.96 m ² (建ぺい率 29.84%)	
延べ面積	499.27 m ² (容積率 39.83%) 1 階 349.90 m ² 2 階 149.37 m ²	
面積内訳	既存部	293.05 m ²
	木造増築部 (トイレ・EV 他)	61.77 m ²
	RC 増築部 (プレイルーム)	144.45 m ²
高さ	最高高さ : 9.78m	最高軒高 : 8.01m
耐震性能	・ 上部構造評点 改修前 0.09 → 改修後 1.34 (基準値 1.0) ・ 腐朽木材の交換、基礎の増し打ち、耐力壁の設置等	
バリアフリー	・ 玄関スロープ、みんなのトイレの増設 ・ エレベーターの追加 (修正設計)	
省エネ対策	・ 全体 : 外壁・屋根の断熱、LED 照明 ・ 増築部等 : Low-E 複層窓ガラス	

旧鎌倉図書館について

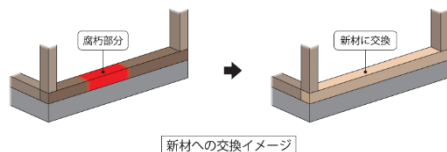
旧鎌倉図書館は関東大震災で倒壊した町立図書館の再建築が財政的に難しい中、間島弟彦氏の意志を受け継いだ間島愛子夫人からの寄付により、昭和 11 年(1936 年)に建設されました。

縦長の上げ下げ窓が並ぶ洋風の壁面に瓦屋根を載せた和洋折衷のデザインとなっており、両切妻に懸魚のついた破風板が設けられている点が特徴的です。

【改修について】

改修にあたっては、外壁等の劣化もあり、当初工事の段階から内外装材を撤去する大規模な耐震改修を行うこととしていました。

腐朽した既存柱・梁・土台などの構造材は、新材に交換します。



昭和 26 年 (1951 年) 頃の旧鎌倉図書館 (南側)



出典 : 鎌倉市勢要覧 昭和 26 年版

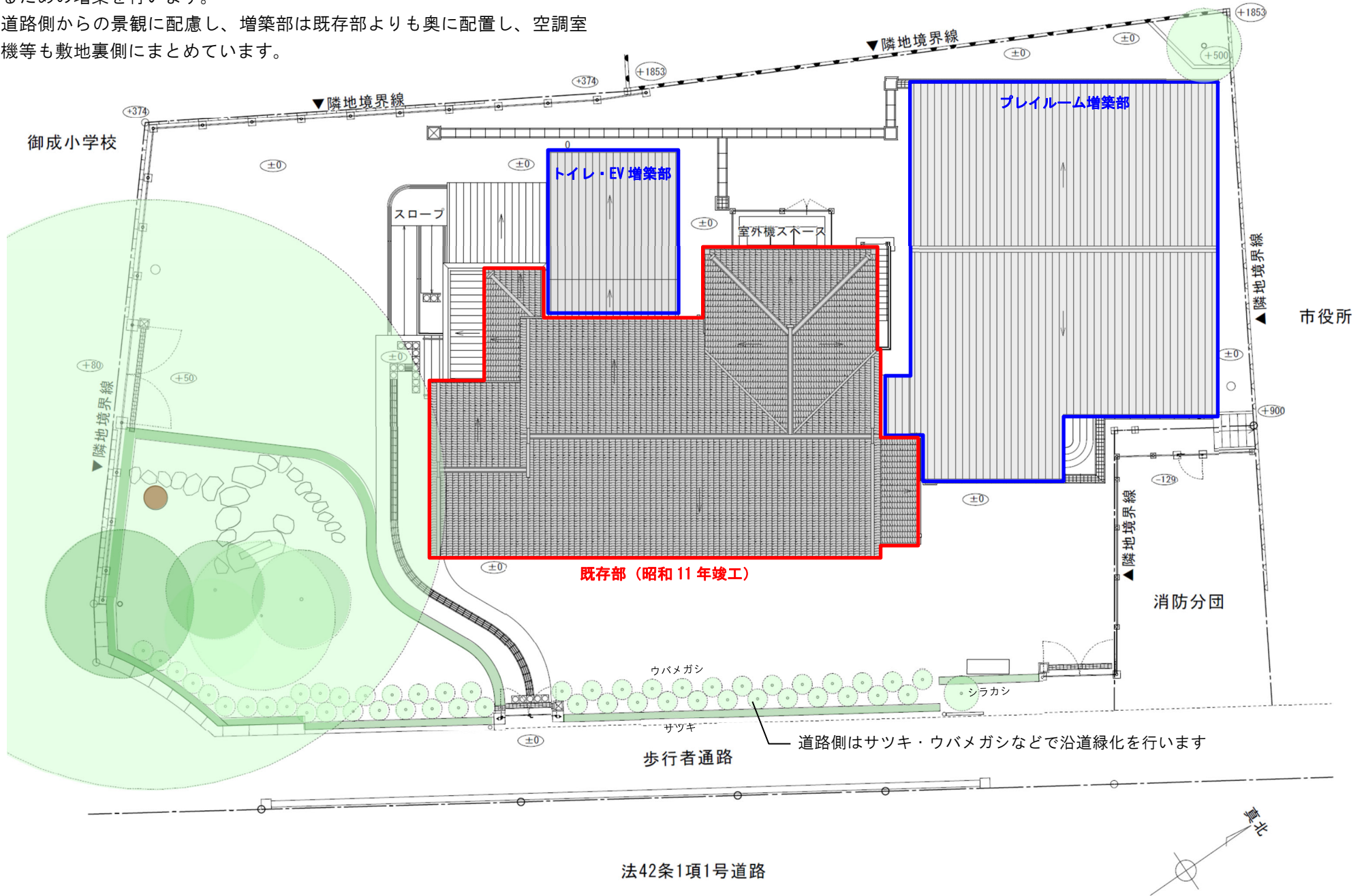
平成 30 年 (2018 年) 当初工事前の外観



◆配置図

昭和 11 年竣工の既存部にトイレ・エレベーター及びプレイルームを設置するための増築を行います。

道路側からの景観に配慮し、増築部は既存部よりも奥に配置し、空調室外機等も敷地裏側にまとめています。

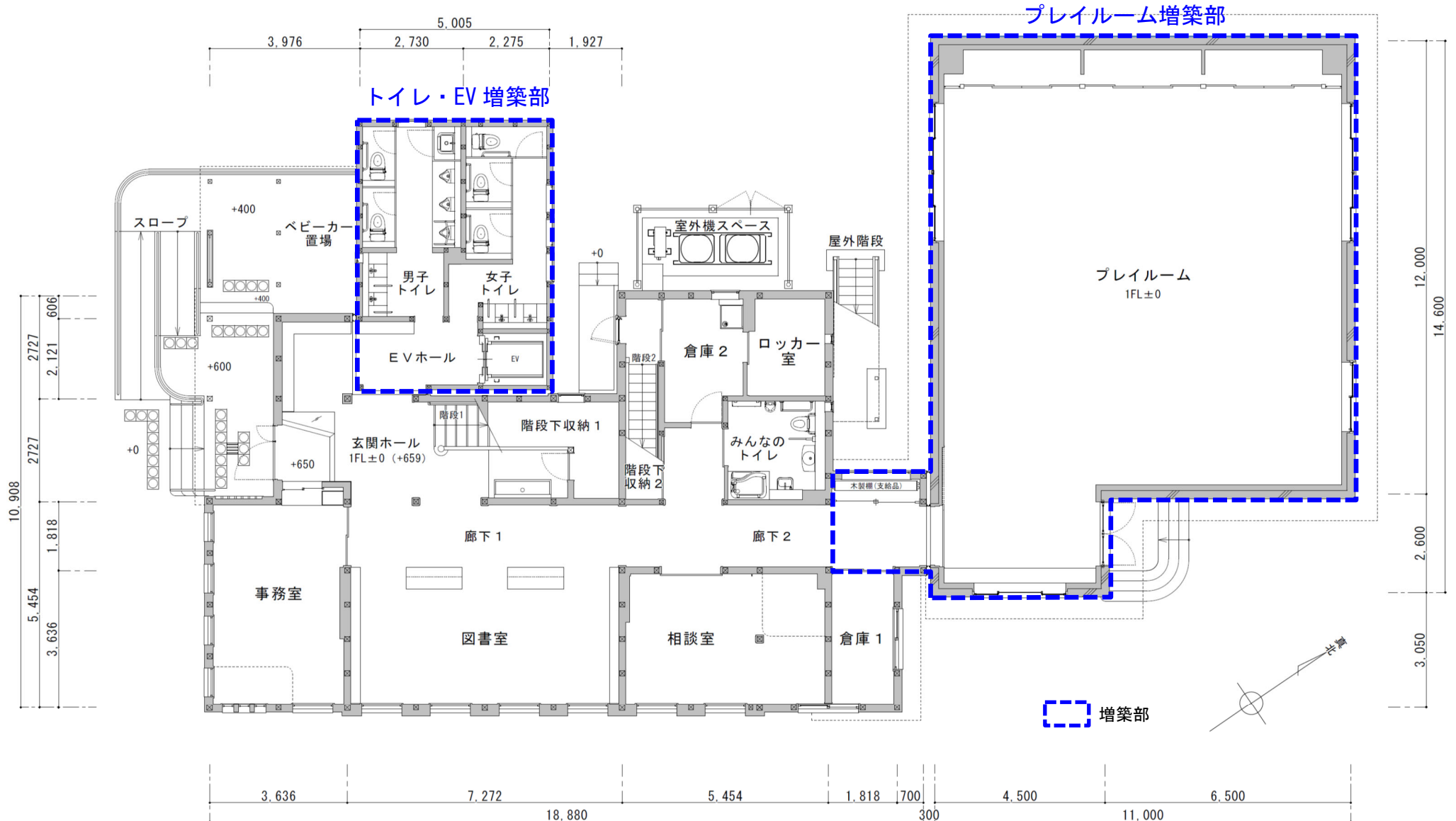


◆ 1階平面図

1階は玄関、事務室、図書室、プレイルーム等を配置しています。

玄関は後年の増築を撤去し、昭和11年当時の位置に変更し、スロープを新設します。

新たに増築するプレイルームは、平均天井高が3.5m以上と、開放性の高い空間となるよう配慮しています。

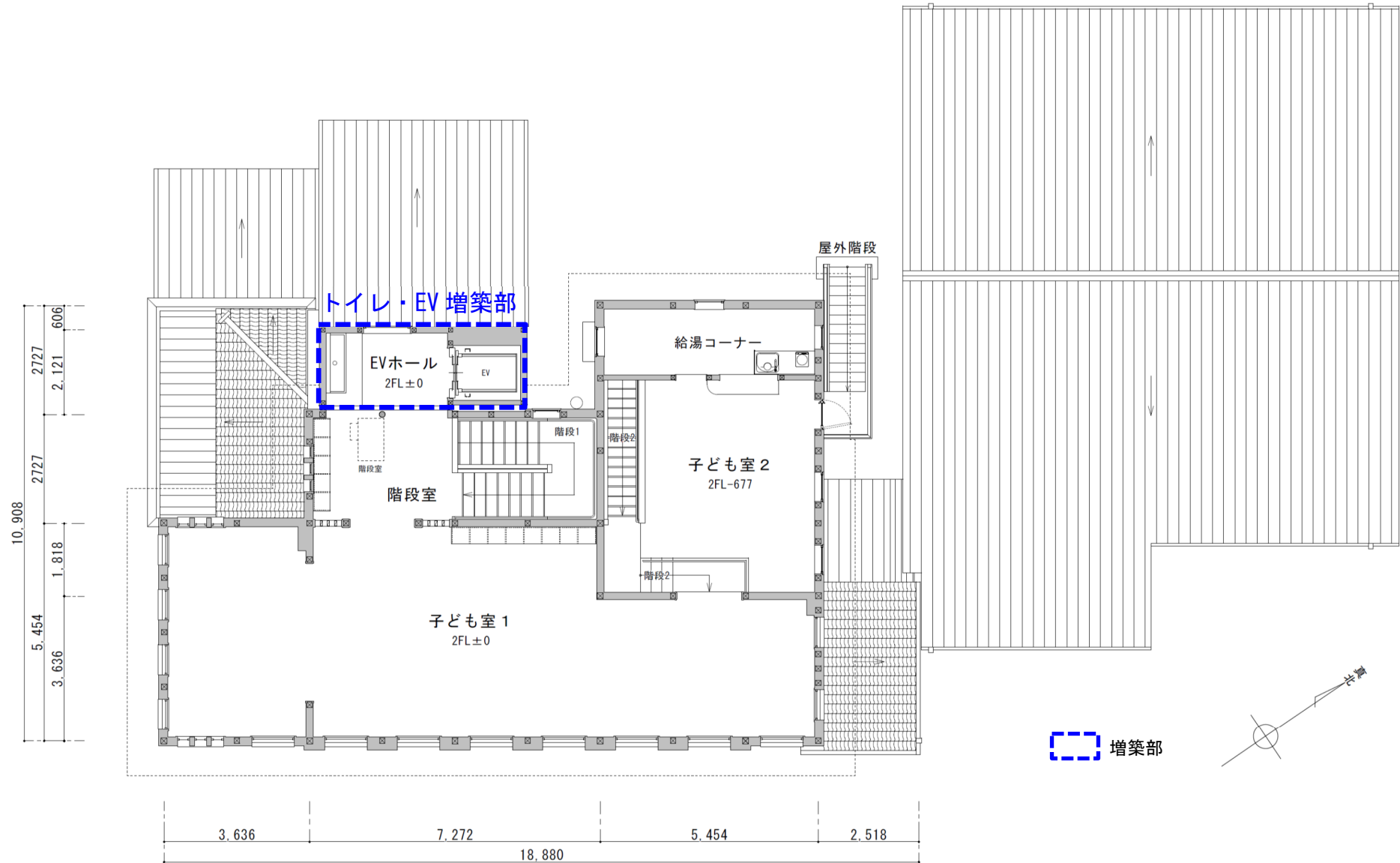


◆ 2階平面図

2階は子どもの家子ども室と給湯コーナーを配置し、避難経路を確保するため屋外階段を増設します。

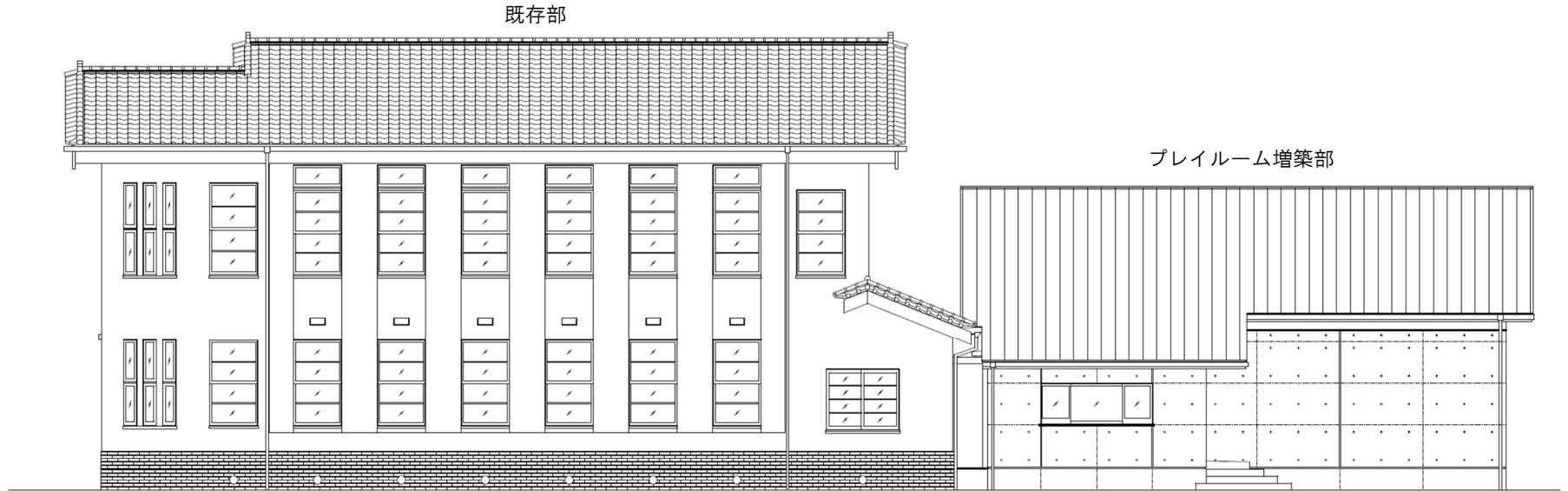
修正設計でエレベーターを追加し、子ども室1へ車いすで移動できるようにします。

子ども室2の上部は吹き抜けとし、見上げると既存の梁が見えるように配慮しています。

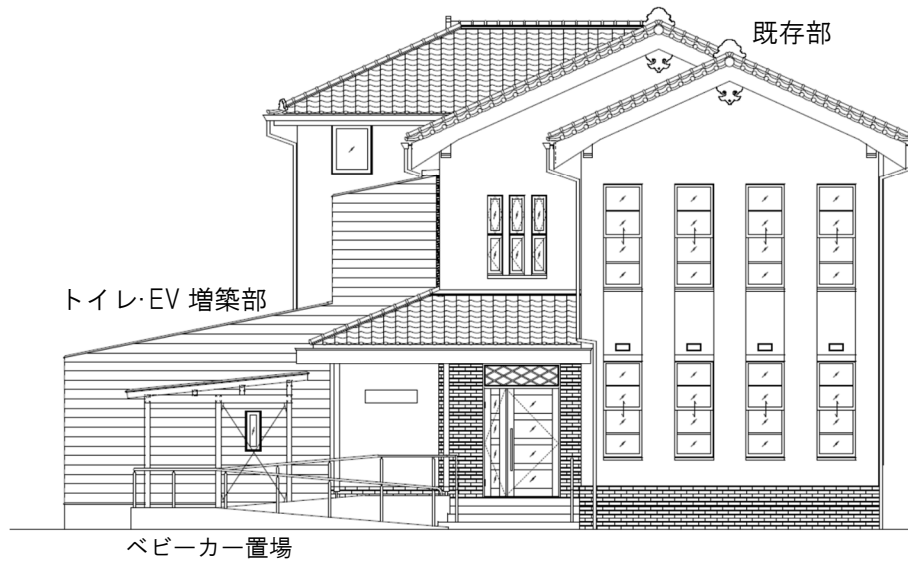


◆東側立面図（道路側）

道路側の景観に配慮し、既存部の外壁仕上、東側・南側開口部は昭和 11 年竣工当初の意匠とします。



◆南側立面図（玄関側）



◆北側立面図（市役所側）

